

# 男女共同参画講座（出前版）

## ◎中学生への正しい妊娠・出産の知識の学習事業

市内の中学生を対象に、正しい妊娠・出産の知識を学習する機会を設けました。講師は、専門家である助産師にお願いして、妊娠・出産に関わる正しい知識を専門家の見地からお話しいただきました。

思春期の身体の変化のこと、妊娠、出産、育児のことについて、講師が説明し、事前に録画した妊婦さんや子育て中のお母さん、お父さんへのインタビューを中心にまとめたものを学習しました。

講座では母親のお腹の中で胎児が成長していく様子や出産を終えられたばかりの夫婦のインタビュー映像の中で、「赤ちゃんが生まれてきて、元気に育っていることが何よりも幸せである」という両親の想いが伝わり、いかに両親が赤ちゃんのことを大切に考えているのかが分かる内容となっていました。

産婦人科の医師や助産師は、思春期などの心や身体の悩みを聞く専門家でもあるので、迷うことや悩むことがあったら相談できるところと覚えておいてほしいといったアドバイスがありました。

日付 令和2年11月26日（木）

会場 福間東中学校

対象 中学1年生

講師 「にじいろ助産院」助産師 益永孝子さん



※福間中学校及び津屋崎中学校は新型コロナウイルス感染防止対策のため、中止となりました。

# 女性人財交流セミナー

郷づくり推進協議会や自治会に関わる女性や、市の施策、地域活動への参画に興味がある女性を対象に、それぞれの経験を活かして、市の施策や地域活動に積極的に関わっていただけるように、意識啓発と交流を目的とした事業を実施しています。

令和2年度については、実施時期が緊急事態宣言の発令された時期と重なったため、交流会等ではなく、男女共同参画についてのアンケート調査を行いました。市内の8つの郷づくり推進協議会を対象に、各郷づくり5名ずつ、女性の役員だけでなく、男性の役員にもアンケート調査票を配布し、実施しました。

地域の課題として、「地域の団体、組織等の役員選挙や運営に女性が参加しにくく、また選ばれにくい。」との回答が48.4%、地域活動の中で心がけていることは「会議などで男性も女性も意見を言いやすいようにしている。」との回答が51.6%ありました。また、地域活動の女性リーダーを増やすためには、「さまざまな立場の人が参加しやすいよう、活動時間帯を工夫する。」との回答が一番多く、67.7%というアンケート結果となっています。

今後の市の取り組みを検討する際に活用させていただきます（調査対象数：40名、回答数：31名）。